



第3ステージ 関西学院グリークラブ  
男声合唱組曲「白き花鳥図」

- |           |           |
|-----------|-----------|
| I. 黎明     | 作 詩：北原 白秋 |
| II. 珠数かけ鳩 | 作 曲：多田 武彦 |
| III. 白牡丹  | 指 揮：北村 協一 |
| IV. 鮎鷹    |           |
| V. 老鷄     |           |
| VI. 白鷺    |           |

組曲「白き花鳥図」について

多田武彦

1963年、関西学院グリークラブから新作の委嘱があり、ピアノ伴奏付き同声三部合唱組曲「白き花鳥図」を作曲した。翌年の定演で名初演がおこなわれ、数年後出版された時、恩師清水脩先生からお叱りを受けた。「多田君！ 君は無伴奏合唱曲を書いていれば、君の特色が出るのだ！ ピアノ伴奏付の合唱曲は書くな！」というものであった。

それから約20年を経た1982年、当初の組曲の終曲を外し、新しく二曲を加え、全体の構成も変えて、混声合唱組曲「白き花鳥図」が出来た。北村協一先生指揮、創価合唱団によるCBSソニーからのレコードは、すばらしい名演奏であった。今日演奏されるものは、その男声版であり、全六曲通しての演奏は、本邦初演ではないだろうか。関学グリー十八番の白秋もの、また新しい名演奏が期待出来そうだ。演奏会のご成功を祈る。